

### 令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本山雅と「共開突破！」地域に元気をつくる事業
事業主体 (連絡先)	生坂村
事業区分	3 教育、文化の振興に関する事業、2 保健、医療、福祉の充実にに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,406,189円 (うち支援金: 1,073,000円)

#### 事業内容

2018年よりホームタウンとなった松本山雅FCと連携し地域交流や住民同士のコミュニケーションを図りながら、スポーツイベントや講座を開催し、地域コミュニティを活性化させて、地域に元気と活気を生み出していく。

- ・松本山雅FCと協力した村民運動会(5月19日)約400名参加
- ・ランニングイベント「イクラン!!松本山雅FC」の実施(11月24日)選手130名、スタッフ約30名
- ・トレーニング講座(フィジカル・高齢者ウォーキング講座)(計10回)
- ・小学校運動教室(6月29日)



【「イクラン!!松本山雅FC」の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ①村民運動会参加者の増加
- ②公民館、生涯学習講座への意識向上
- ③ランニングイベント開催による村のPRと交流人口の増加

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①これまでマンネリ化していた村民運動会でしたが、松本山雅FCの協力により、村民と共に楽しく活気のある運動会となり、前回開催時に比べ約100名程度参加者が増加した。
- ②松本山雅FCフィジカルトレーナーによる講座を開催することで、健康管理や運動習慣定着への意識が向上された。また、クラブで教えている内容等もあり、内容が充実して参加意欲の向上につながった。
- ③例年主に村内在住者が参加者のほとんどであったマラソン大会を刷新し、村外からの参加者を迎えて開催したことで、広く生坂村をPRできた。新規事業ということで準備運営にて課題もあったが、参加者アンケートは概ね反応はよく、次年度の参加を希望する声も多く聞かれた。

#### ※自己評価【B】

- 【理由】
- ・村民運動会では、松本山雅FCのみなさんの参加で盛り上がり、大変好評であった。
  - ・講座教室では日程調整に苦労したが、講座の参加者は意欲を持って取り組むことができた。
  - ・初開催のイベントで準備運営に課題を残したが、村のPRに繋げることができた。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回の村民運動会は、松本山雅FCの皆さんの参加とご提案いただいた一種目の開催で大変盛況であったが、誰もが参加できる種目という部分で課題を残した。次年度では、性別、年代を問わず参加できる種目を、松本山雅FCと協力して検討し新種目を導入していきたい。

講座教室は、運動習慣や健康管理、体力増進への意識向上や公民館講座への参加意欲を高めるよう、現在も開催されているスポーツ系講座等へもご協力をいただき、新しい内容を検討し実施していきたい。

ランニングイベントでは、今回見えた課題を精査し、また、参加者アンケートで出された提案等も取り入れながら、次年度さらに盛り上がり、参加者の満足度が高くなるイベントとなるよう計画していきたい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある